

# ちょこっと通信

素朴なギモン 何が違うの？

## ② 小吉と末吉、どっちがいいの？

神社やお寺に参拝した際、運勢や吉凶を占うために引く「おみくじ」。「大吉だ」「凶だ」とその結果について一喜一憂してしまうものです。でもおみくじは本来、神様や仏様からのお告げ。単に吉凶だけで決まるのではなく、添えられている和歌や漢詩にこそ、未来に向けて現在の心の在り方や行動を見つめるための大切なメッセージが込められています。とはいえ、やっぱり吉凶の結果は気になりますよね。ちょっと判断に迷うのが「吉」の順番。実は、神社やお寺によって異なるとのこと。日本各地の神社を束ねる神社本庁のホーム

ページには、良い方から【大吉→吉→中吉→小吉→末吉→凶】の順番が一例として示されています。「末吉」は字の通り吉の最後に位置していますが、これから「吉」に向かって良くなる可能性があるとのこと。「小吉」は安定した運勢を表し、ささやかな幸せが続くことを意味しているそうです。簡単におみくじを引く際のお作法を。まずは参拝を済ませ、問いかけたいことを思い浮かべながら引きます。引いたおみくじは持ち

帰っても、結び所に結んでもOK。良くない結果が出たからと何度も引くのは控え、引き直したい場合は、しばらく期間をあけてからにしましょう。



## 暮らしのAI活用法

### 📺 本や映画の感想を語り合う

読書や映画鑑賞の楽しさは、単に作品を味わうだけでなく、誰かと感想を語り合ったり、意見を交わしたりすることにもあります。しかし、話題作でもなければ、語り合う相手を見つけるのは大変です。この作品について語り合いたい！そんな時は、AIに話しかけてみましょう。マイナーな作品でも問題なし。「あの時、彼はなぜあんなことを言ったのかな」など、作品の中で気になったポイントを質問するのもおすすめです。新しい視点から、作品をより深く楽しむきっかけにもなりますよ。



## なるほど！日本語トリビア

### 🗨️ 「袖振り合うも多生の縁」—なぜ“袖”？

道で人と袖が触れ合うような些細な出会いも、前世からの深い縁であると説くこの言葉。着物姿が日常だった江戸時代、狭い路地ですれ違う際に袖が触れることは、相手の存在を肌で感じる身近な瞬間でした。単なる偶然を「多生の縁」と捉える感性には、一期一会の出会いを尊ぶ日本人の優しさが詰まっています。雨に濡れる紫陽花のように、日々の小さな巡り合わせを大切にいつくしみたいものです。



本紙掲載記事の無断転載・複写を禁じます。編集・制作：港北メディアサービス

## マニユライフ生命保険株式会社



マニユライフ生命コールセンター  
**0120-063-730**  
受付時間9:00～17:00(土日祝・12/31～1/3は除く)

本社：〒163-1430 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号  
東京オペラシティタワー30階

公式ウェブサイト：[www.manulife.co.jp](http://www.manulife.co.jp)

●担当は